

日光市「女性の活躍」応援プロジェクト事業【日光市】

日光市の実情と課題

平成26年度「日本創成会議」で発表された試算では、今後30年間で人口流出が続く、若年女性が半分以下に減る栃木県内の自治体6市町のひとつが日光市だと報告された。日光市の女性労働力率(平成22年国勢調査)でも、30歳～34歳の女性労働力率の落ち込み、M字カーブ現象が顕著に見られます。出産・子育て期における女性の就業が困難な状況であり、継続就労の促進が課題であります。

事業の特徴

8つのプロジェクト事業から「女性の活躍」を応援します。
キャリアマネジメント講座・・・「女性を育てる」事業
トップセミナー・・・「女性も男性も働きやすい環境づくり」事業
女性の起業応援講演会・・・「女性が起業するきっかけづくり」事業など

◆男女共同参画社会づくりフォーラムを開催し、プロジェクトの参加者自身による「プロジェクト事業報告会」を行い、「女性活躍推進」の意義を唱え、社会的機運の醸成に向け、意識啓発を行いました。

事業の効果

- ・企業における女性活躍推進の意識の醸成
 - ・女性が活躍する場の創出、拡大
 - ・女性のキャリアアップ及び意識改革
 - ・働く女性同士の交流の場提供によるネットワーク形成促進
 - ・女性の起業などによる継続就労促進
- ◎平成32年度までに、日光市内の民間企業の女性管理職の割合の目標値を20%とします。(平成26年度は10.3%)

目的・目標

女性の継続就労を促進し、女性が活躍しやすい職場風土づくりに取り組み、30年後も持続可能な世界に向かって誇れるまち「日光」を目指します。本市の女性労働力率(国勢調査)が描くM字カーブの底となる30歳～34歳の数値と25歳～29歳の数値比を平成32年調査時には-3%以内とすることを数値目標とします。

連携団体

【日光市「女性の活躍」応援プロジェクトチーム】

- ・日光市(人権・男女共同参画課、商工課)
- ・日光商工会議所

【後援団体】

- ・栃木県経済同友会、NPO法人日光市女性の起業応援サポートSUNRISE、栃木労働局フォーラム開催事業後援15団体(日光市工業連絡協議会、日光青年会議所、日光市農業士会、日光市自治会連合会、日光市女性団体連絡協議会、日光市校長会、栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会他)

今後の課題

日光市内の民間の女性管理職の割合が低い現状から、事業所における女性の活躍を推進するとともに、女性労働者の意識改革の底辺拡大のための事業参加を促す機会の提供するよう努めています。

事業の概要

◆キャリア・マネジメント講座(全3回)

企業等で活躍を期待する女性の能力開発、意識改革の機会を提供し、人材育成を図りました。



◆トップセミナー
女性活躍推進やダイバーシティの重要性について理解を深め、女性が活躍しやすい職場風土の実現を図りました。



◆女性の起業応援講演会

女性が起業するきっかけづくりと既女性起業家の就労に対する意欲を高めることで女性の継続就労促進を図りました。



◆日光市「女性の活躍」応援プロジェクト
事業報告会
「女性の活躍」に関する現状・課題等の認識を深め、さらなる女性活躍推進に向けた機運の醸成を図りました。

